

ソーシャル・データサイエンス
研 究 科

X ソーシャル・データサイエンス研究科

1. ソーシャル・データサイエンス研究科授業要綱

【博士前期課程】

修了の要件

博士前期課程の修了要件は、2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本研究科が行う学位論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし30単位のうちに、演習8単位以上、研究指導4単位以上及び一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科細則（令和5年規則第99号。以下「研究科細則」という。）第2条第1項に定める以下の講義科目18単位以上を含まなければならない。

- ・ソーシャル・データサイエンス基礎科目のうち「ソーシャル・データサイエンス特論」2単位及び「データサイエンスのELSI」2単位 合計2科目4単位
- ・データサイエンス科目のうちから、4単位以上
- ・ソーシャル・データサイエンス発展科目（ただし、ビジネス・イノベーション分析科目のうちから2単位以上、社会課題解決科目のうちから2単位以上）及びリサーチ・ワークショップのうちから、10単位以上

修了要件の詳細については、一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科規則（令和5年規則第98号。以下「研究科規則」という。）及び研究科細則を参照のこと。

演習・副演習・研究指導

- ① 演習（春夏学期及び秋冬学期各2単位）を8単位以上、研究指導（春夏学期及び秋冬学期、各1単位）を4単位以上、修得しなければならない。
- ② 修了する学期に演習及び研究指導を履修し、その単位を修得しなければならない。
- ③ 演習及び研究指導は、原則として本研究科の演習及び研究指導のうちから履修しなければならない。本研究科所属の演習担当教員は、**2. ソーシャル・データサイエンス研究科演習担当教員**に示してある。
- ④ 演習及び研究指導の履修については、演習及び研究指導を志望する担当教員と所定の日までに面接してその承認を得なければならない。
- ⑤ 演習指導教員以外の本研究科の教員が担当する副演習を履修することができる。
副演習の履修については、当該教員及び演習指導教員の承認を得なければならない。

講 義

- ① 本研究科に開設する授業科目及び単位数は、**3-2. ソーシャル・データサイエンス研究科講義表**に示してある。
- ② 週1回2学期間開講する講義は2単位、週2回1学期間開講する講義は2単位、隔週1回2学期間開講する講義は1単位、とする。詳細は講義表等を参照のこと。

授業科目の履修方法

- ① 授業科目の履修の登録は、履修しようとする科目を学年暦で示された所定の期間内にCELSで登録しなければならない。
- ② 本研究科以外の他の研究科の授業科目及び一橋大学学部履修規則（平成 16 年規則第 117 号）別表に掲げる学部発展科目を履修することができる。ただし本冊子「Ⅰ 履修の手続きについて」の「履修時に研究科等の指定がある科目」に記載がある科目を除くものとする。他の研究科の授業科目については、当該研究科の定めるところにより、本研究科の学生の履修が認められない場合があるので注意すること。
- ③ 学部科目を履修しようとする場合、WEB抽選が設定されている科目については大学院生も定められた抽選期間に申し込みをして当選しなければ履修できない。また学部生の履修者が多い科目は大学院生が履修できないこともあるので、注意すること。
- ④ 履修登録した年度において不合格となった科目を次年度以降改めて履修する場合は、新たに履修登録をしなければならない。
- ⑤ 登録した履修科目を所定の期間内に撤回できるものとする。登録・削除ミスのために不利益があっても、履修撤回期間後は訂正できないので十分注意すること。履修撤回をした科目は履修登録自体が削除されるため、当該科目は成績評価及びGPAの計算式の対象とならず、対外的な証明書である成績証明書にも記載されない。履修撤回をする科目数に制限はない。

※詳しくは本冊子「Ⅰ 履修の手続きについて」参照

重複履修の制限

同一教員による同一の授業科目を重複して履修することはできない。ただし、同一教員による同一の授業科目であって、別に指定するものはこの限りでない。

課程修了の認定

(学位の種類)

ソーシャル・データサイエンス研究科博士前期課程の修了を認定された者には「修士（ソーシャル・データサイエンス）」の学位を授与する。

(試験)

- ① 課程修了の認定は試験による。試験には学科試験、論文試験及び最終試験がある。
- ② 学科試験は、履修を届け出た授業科目について、期日を定めて行う。
- ③ 論文試験及び最終試験については、後述の**(学位論文審査及び最終試験)**の欄を参照のこと。

(成績評価、認定及びGPA)

- ① 履修科目の評価は、科目担当教員が、試験、論文又は平常の成績により行う。
- ② 履修科目及び博士前期課程の学位論文の成績は、A+、A、B、C及びFの5段階とし、A+、A、B及びCを合格とし、Fを不合格とする。ただし、演習、副演習、研究指導、リサーチ・ワークショップⅠ及びリサーチ・ワークショップⅡの成績は、E（合格）及びF（不合格）の2段階とする。
- ③ 履修科目の合格者には、所定の単位を与える。
- ④ 成績評価に付与するGP（Grade Point）及びGPA（Grade Point Average）の算出については別に定める。
- ⑤ 成績証明書には累積GPAを記載する。なお成績証明書には不合格科目を含むこととする。累積GPAの計算式及び運用については、「大学院GPA制度に関する要項」を参照すること。
- ⑥ 成績説明請求は学部と同様の様式と期間で実施し、提出先はソーシャル・データサイエンス研究科事務室とする。

(学位論文審査及び最終試験)

- ① 博士前期課程の所定の単位を修得して修士の学位を得ようとする者は、学位論文を提出しなければならない。ただし、それを提出する学期に在学するものとする。
- ② 学位論文は、所定の日までに、研究科細則の定めるところによりソーシャル・データサイエンス研究科長あてに提出するものとする。
- ③ 博士前期課程の学位論文の審査及び最終試験は、3人以上の審査員によって行う。審査員は、提出論文の題目に基づき、研究科委員会において選出する。
- ④ 最終試験は、課程修了認定を行う年次の所定の期日までに、学位論文を中心として、これに関連ある学科について口頭試問により行う。ただし、学則第66条第1項ただし書及び同条第2項に該当する者については、研究科委員会の定めるところによる。

【博士後期課程】

必要な案内については、別途お知らせします。

2. ソーシャル・データサイエンス研究科演習担当教員

ソーシャル・データサイエンス研究科の演習及び副演習の担当教員は以下のとおり。

なお、開講時限、履修要件等の詳細は CELS を参照のこと。

◎印を付してある教員は、副演習の指導のみ行う。

×印を付してある教員は、本年度演習を担当しない。 △印を付してある教員は、本年度新規申し込みを受理しない。

区分	氏名	NAME	役職	専門分野
社会科学分野	七丈 直弘	SHICHIJO Naohiro	教授	科学技術政策、計算材料科学、技術経営論
	寺田 麻佑	TERADA Mayu	教授	先端技術と法、行政法、情報法
	檜山 敦	HIYAMA Atsushi	教授	人間拡張工学、バーチャルリアリティ、ジェロンテクノロジー
	ウ・ユジン	WOO Yujin	准教授	国際政治経済学、計量政治学
	永山 晋	NAGAYAMA Susumu	准教授	経営学、組織論、創造性、ウェルビーイング
	坂野 遼平	BANNO Ryohei	准教授	情報ネットワーク、分散システム、IoT、分散台帳技術
統計学分野	今井 晋	IMAI Susumu	教授	労働経済学、産業組織論、応用計量経済学
	清水 千弘	SHIMIZU Chihiro	教授	指数理論、応用計量経済学、多変量解析
	渡部 敏明	WATANABE Toshiaki	教授	計量ファイナンス、マクロ計量経済学、ベイズ計量経済学
	植松 良公	UEMATSU Yoshimasa	准教授	統計学、高次元データ分析、時系列分析
	加藤 諒	KATO Ryo	准教授	マーケティング・サイエンス、ベイズ統計、欠測データ解析
	城田 慎一郎	SHIROTA Shinichiro	准教授	ベイズ統計、空間/時空間統計、計算統計
情報・AI分野	小町 守	KOMACHI Mamoru	教授	計算言語学、自然言語処理、人工知能
	鈴木 真介	SUZUKI Shinsuke	教授	神経経済学、計算論的神経科学、計算論的精神医学
	櫛 惇志	KEYAKI Atsushi	准教授	情報検索、自然言語処理、対話システム
	福田 玄明	FUKUDA Haruaki	准教授	認知科学、視覚心理学、認知神経科学
	本武 陽一	MOTOTAKE Yoichi	准教授	データ駆動科学、解釈可能 AI、機械学習
	谷田川 達也	YATAGAWA Tatsuya	准教授	コンピュータ・グラフィクス、三次元形状処理、画像情報処理

3-1. ナンバリングについて

講義表には授業科目のナンバリングが記載されている。自身の所属する課程に該当する科目を判断する材料として参考にする。

なお履修登録の際に使用する時間割コードとは異なるので注意すること。

付番例 **DG-A501-A-01**

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

	項目	割り振り		
①	開講学部・研究科	D	:	ソーシャル・データサイエンス学部 ・ ソーシャル・データサイエンス研究科
②	学部/大学院	U	:	学部科目
		G	:	大学院科目
③	専攻・部門等	A	:	ソーシャル・データサイエンス科目、後期ゼミナール、演習、研究指導
		B	:	社会科学部門
		C	:	統計学部門
		D	:	情報・AI 部門
		E	:	プログラミング科目
		S	:	ワークショップ
		T	:	その他
		Z	:	教科に関する科目
④	科目区分	1	:	学部導入科目
		2	:	学部基礎科目
		3	:	学部発展科目
		4	:	学部発展科目（大学院共修科目）
		5	:	大学院科目（博士前期課程）
		6	:	大学院科目（博士後期課程）
		7	:	特別講義、寄附講義等（上記以外の区分で開講する場合のみ使用）
		8	:	後期ゼミナール、演習、研究指導
		9	:	教科に関する科目
⑤	通し番号	0 1 ～ 9 9		
⑥	開講形態	A	:	一般科目
		S	:	ゼミナール、演習、研究指導
⑦	枝番	0 0 ～ 9 9		

3-2. ソーシャル・データサイエンス研究科講義表

※最新の開講状況については、CELS で確認してください。

ナンバリング	授 業 科 目	単位	学期	曜日	時限	担当教員名	備考
DG-A501-A-00	ソーシャル・データサイエンス特論	2	春	火・金	2	小町 守	
DG-A502-A-00	データサイエンスの ELSI	2	夏	火・金	2	寺田 麻佑	
DG-C501-A-00	統計分析発展（実践）	2	春	火・金	1	高野 佳佑	
DG-C502-A-00	統計分析発展（学術）	2	夏	火・金	1	植松 良公	
DG-D501-A-00	機械学習発展（実践）	2	秋冬	月	2	谷田川 達也	
DG-D502-A-00	機械学習発展（学術）	2	秋	月・木	3	本武 陽一	
DG-B507-A-00	経済・ファイナンスデータの時系列分析	2	春夏	火	3	渡部 敏明	
DG-B502-A-00	ベイズ統計学によるマーケティング分析	2	春夏	月	1	加藤 諒	
DG-B503-A-00	ビッグデータと指数理論	2	秋冬	金	4	上田 聖	総務省 統計局
DG-B508-A-00	時系列ビッグデータの分析	2	春	月・木	3	植松 良公	
DG-B505-A-00	サービス工学	2	秋	水	3・4	竹中 毅	産業技 術総合 研究所
DG-B506-A-00	DX イノベーション	2	冬	月	3・4	妹尾 大	東京科 学大学
DG-B550-A-00	空間情報を用いた社会・経済分析	2	春夏	月	2	城田 慎一郎	
DG-B551-A-00	超高齢社会と科学技術	2	秋冬	火	1	檜山 敦	
DG-B552-A-00	認知社会シミュレーション	2	春夏	火	4	鈴木 真介	
DG-B553-A-00	技術と法	2	冬	火・金	3	寺田 麻佑	
DG-B554-A-00	政治学の実証分析	2	秋	火・金	2	ウ ・ ユジン	
DG-B555-A-00	政策評価の計量分析	2	秋	火・金	3	今井 晋	
DG-S501-A-00	リサーチ・ワークショップⅠ	2	春夏	金	4	渡部 敏明	
DG-S502-A-00	リサーチ・ワークショップⅡ	2	秋冬	金	4	渡部 敏明	

DG-A601-A-00	SDS 研究方法論 I 責任ある科学技術イノベーション	1	春	金	3	七丈 直弘	
DG-A602-A-00	SDS 研究方法論 II 研究開発マネジメント論	1	夏	金	3	七丈 直弘	
DG-S601-A-00	SDS アドバンスト・リサーチ・ワークショップ I	2	春夏	金	4	渡部 敏明	
DG-S602-A-00	SDS アドバンスト・リサーチ・ワークショップ II	2	秋冬	金	4	渡部 敏明	
DG-A611-A-00	SDS 共同プロジェクト演習 I		不開講			各教員	
DG-A612-A-00	SDS 共同プロジェクト演習 II		不開講			各教員	
演 習 等							
DG-A801-S-00	演習	2	春夏/ 秋冬	月また は火	5	各教員	
DG-A802-S-00	副演習	2	春夏/ 秋冬	演習と同じ		各教員	
DG-A803-S-00	研究指導	1	春夏/ 秋冬	水	1	各教員	
DG-A811-S-00	SDS 研究指導 A	1	春夏/ 秋冬	金	5	渡部・植松・加藤・永山	
DG-A812-S-00	SDS 研究指導 B	1	春夏/ 秋冬	金	5	七丈・鈴木・谷田川・坂野	
DG-A813-S-00	SDS 研究指導 C	1	春夏/ 秋冬	金	5	清水・今井・城田・ウ	
DG-A814-S-00	SDS 研究指導 D	1	春夏/ 秋冬	金	5	檜山・寺田・小町・福 田・樺・本武	

5. ソーシャル・データサイエンス研究科 規則・細則

「一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科規則」

令和5年3月29日 規則第98号

「一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科細則」

令和5年3月29日 規則第99号

上記については、SDS Google ドライブに格納しています。以下をご参照ください。



※SDS Google ドライブにへのログインには SDS 生専用のアカウントが必要です。

ソーシャル・データサイエンス研究科の学生に配布される ~@edu.sds.hit-u.ac.jp のアカウントでログインのうえ、アクセスしてください。

